

医危第1971号
令和3年1月12日

公益社団法人 神奈川県医師会 会長 } 殿
公益社団法人 神奈川県病院協会 会長 }

神奈川県健康医療局医療危機対策本部室長
(公 印 省 略)

即応病床のさらなる拡大の要請について（通知）

日頃から本県の感染症対策行政に格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本県全体の新型コロナウイルス感染症用の病床利用率（即応病床ベース）は、病床全体で90%、重症者用病床で94%となるなど、極めてひっ迫した状況にあり、入院管理が必要な陽性患者の搬送先が調整できないことによる入院待機者が生じています。

そのような中で、感染状況は依然として拡大を続けており、県民のいのちを守るため、陽性患者を受け入れる認定医療機関に別添依頼文書のとおり依頼しましたので、お知らせします。

問合せ先
健康医療局医療危機対策本部室
企画グループ 松本
電話 045-210-4615（直通）

医危第1971号
令和3年1月12日

各神奈川モデル認定医療機関 院長 殿

神奈川県知事 黒岩 祐治
(公 印 省 略)

即応病床のさらなる拡大の要請について（依頼）

日頃から本県の感染症対策行政に格別の御理解と御協力をいただき、また、新型コロナウイルス感染症に係る医療の提供の継続に御尽力くださり、厚く御礼申し上げます。

さて、本県全体の新型コロナウイルス感染症用の病床利用率（即応病床ベース）は、病床全体で90%、重症者用病床で94%となるなど、極めてひっ迫した状況にあり、入院管理が必要な陽性患者の搬送先が調整できないことによる入院待機者が生じています。

そのような中で、感染状況は依然として拡大を続けており、県民のいのちを守るため、陽性患者を受け入れる認定医療機関におかれましては、確保可能な最大病床まで即応病床を拡大していただきますよう御協力をお願いします。

問合せ先

健康医療局医療危機対策本部室

企画グループ 松本

電話 045-210-4615（直通）